

令和7年度提案型協働事業募集結果

○市民提案型協働事業（8事業）

No.	提案事業名	提案団体 (代表者名)	事業概要	担当課	新規／継続
1	にじいろ体操教室	一般社団法人 mama's community (李 亜民)	障がいをもつこどもや、発達凸凹児、グレーゾーンのこども、大病してリハビリ中のこどもが、きょうだい児やその保護者と一緒に気兼ねなく通うことができる体操教室やイベントを開催する。体操教室は狭山生活館にて月2回実施予定。	障がい者福祉課	継続
2	狭山市探訪ウォーキング マップの制作	NPO 法人さやま生涯 学習をすすめる市民の会 (竹野 強一)	生涯学習の視点で、狭山市の歴史・文化などに親しむツールとして活用できるような、ウォーキングマップを制作し、市内外の人が狭山市を探訪してくれるようマップの周知を行う。また、マップを活用したウォーキングイベントを実施する。	社会教育課	継続
3	おさがり交換会	特定非営利活動法人 こそだて支援 comono (兒玉 保光)	環境保全の一環として、リサイクル及びリユースを自然と行うことができる機会の提供及び育児中の保護者の居場所づくりを目的として、サイズアウトした洋服等を持ち寄り、譲り合える「おさがり交換会」を実施する。	環境課 奥富環境センター	継続
4	イベント型子どもの 居場所づくり事業 (ねこのたまり場)	特定非営利活動法人 AKTO (小島 瑛介)	中学生等を対象にした「いる理由」を求められない、「何もしなくてもいい」をコンセプトにした居場所となる場をつくる。月に1回（2回の月もあり）公民館で実施し、夏休みやクリスマス等のイベント時期にはその居場所内でミニイベントを開催する。また、ボランティアの募集を目的としたこどもとの接し方に関する講習会を開催する。	こども政策課	継続
5	Hospitality Halloween 「AI クッキング (お菓子作り体験)、 トリックオアトリート」	Hospitality Halloween実行委員会 (マルケス ペドロ)	西武文理学園のキャンパスで2日間、幅広い年代を対象に学生が企画したプロジェクトとして、様々なアトラクションやデジタルコンテンツを含めた大規模ハロウィン祭り「Hospitality Halloween」を開催する。14ある企画のうち、AIアプリを使用して、AIがハロウィンテーマに基づいたレシピを提供し、かぼちゃ等狭山市産の食材を使って行う「お菓子作り体験」と中高生プロジェクトチームの生徒が企画し、当日、衣装した生徒が学校周辺の柏原地区の民家にお菓子を持って訪問する(地域交流)「トリックオアトリート」を協働事業として提案する。	柏原地区センター	継続

6	人・動物福祉の協働活動 と人材育成	さやま猫預かり ボランティアサークル (和田 圭司)	行政機関が関わる飼育者が不在となった猫問題や行政機関では対応が難しい多頭飼育問題に取り組み、解決する。また、市内の猫飼育者への適正飼育を啓発するためのボランティアを育成する。	環境課	新規
7	子育てたち	NPO 法人 いりそ支え合いたち (齋藤 壮伍)	子育て中のメンバーが企画運営し、毎月2回、市内の公民館等の施設にてお話会や運動、モノづくり等を実施する。参加者が自分の気持ちに目を向けられるよう、活動中はスタッフが同室で参加者のこどもを見守る。	保育幼稚園課 (入曽保育所)	新規
8	さやまぐらし ～住み続けたいまちへつながる輪～	さやまぐらし実行委員会 (鐘ヶ江 翠絵)	入間川にこここテラスにて年に数回、キッチンカーを利用した「こども食堂・地域食堂」をひらき、季節感のあるイベントを企画運営することで、食を楽しめる場所づくりとともに狭山市への興味・関心を高める。	商業観光課	新規

○行政提案型協働事業（3事業）

No.	提案事業名	提案団体 (代表者名)	事業概要	担当課	新規／継続
1	集まれ、オンライン しゃべり場	NPO 法人 地域教育ネットワーク (笠松 直美)	不登校、ネット依存等の様々な問題を抱える青少年や若い子育て中の保護者に話せる場としてチャットを利用してもらい、課題解決に向け行政、団体等と連携を図り、支援に繋げる。また、市民に対しても、誰しものがチャットに参加できるよう、講演会等を通して啓発活動を行う。	こども支援課	継続
2	災害対策本部と地域を 結ぶ通信網の確立	狭山非常通信チーム (吉田 徹弥)	大規模災害時に携帯電話等の通信ネットワークが利用できなくなった場合に備え、無線従事者、団体が参加できるアマチュア無線のネットワークを構築する。今年度は、昨年度整備した拠点の設備を有効活用するため、各地区の防災拠点を移動できるアマチュア無線網を確立する。	危機管理課	継続
3	青少年のための文化体験 フェスティバル	狭山市文化団体連合会 (小川 忠史)	市内の小中学生を対象とし、日頃触れる機会の少ない種々の文化を体験する機会を提供する。市内小学校及び狭山市市民交流センターを会場として7月に2回開催する。講師団体は狭山市文化団体連合会所属の団体に加えて、一般の公民館サークルからも募集する。	社会教育課	新規